



小学校での英語教育について

～小学校での英語教育必修化の目的とは？～

コミュニケーション能力の形成

まず、目的として挙げられるのがコミュニケーション能力の形成です。

幼い間は、大人の日本人が聞き取りづらい発音でも柔軟に理解する音声的な能力に優れていることから、英語学習の低年齢化を図ることで英語能力の底上げができます。

また、コミュニケーション能力の向上は国語力や思考力の向上にもつながる為、英語教育を通じて総合的な能力を伸ばせるという側面もあります。

グローバル人材の育成

英語教育は語学を通じて異文化への理解や関心を高めることにつながる為、海外でも活躍できるグローバル人材を育てる基礎作りとして有効です。

(グローバル・・・世界規模、地球規模、地球全体に関連する国際的な事象や問題など)

異文化に対する柔軟性も身につくことから、海外に対する抵抗も減り、社会改善にもつながります。



～何年生から英語教育が開始される？～

小学校3年生から英語教育を開始

日本で英語教育が開始されるのは小学校3年生です。

2020年以降、すべての小学校で小学3年生・小学4年生から週1コマの英語教育が行われ、年間で35時間の単位時間が設定されています。

小学校3年生・小学校4年生では「聞く力」「話す力」を中心に養う為、あいさつを始め、歌やクイズ、発表などのコミュニケーションに必要な英語を使った体験を通じて英語を学んでいきます。

「英語に慣れ親しむこと」が目的とされている為、教科として成績はつきません。

5年生からは成績もつく

小学校5年生以上では英語が成績にも反映されるようになります。

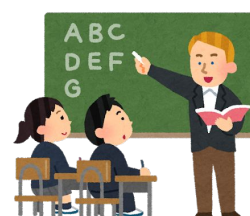
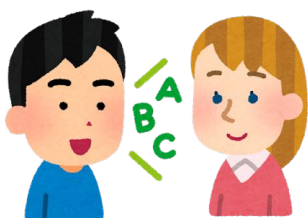
2020年より、5年生以上での英語教育は教科として格上げされました。

教科として扱われると、週2コマの英語教育が行われ、年間70コマの授業が割り当てられるようになり、成績もつくようになります。

また、5年生以降で行われる授業では、より実戦的な「聞く力」「話す力」が問われるようになり、日常的な会話を聞き取り、状況に合わせて質問する力が求められます。

同時に「読む力」「書く力」も必要です。アルファベットや文法を学び、日本語との違いを理解して使う、総合的な能力が養われます。

↓過去の情熱通信はこちらから！



ふきのとう

街路樹の根元から黄緑色のつぼみや花が見られる時期になりました。ふきのとうのシーズン到来です。

先日いつものふきのとうを採る場所へ行くと、すでに花が咲いているものやつぼみの状態のものがちらほら見かけました。その中からつぼみを採っていくのですが、身勝手ながら「来年もつぼみが出ますように」と願っています。とりすぎは御法度ですよ。いつもこのときは「自然の中において、自然の恩恵を受けているなあ」と強く感じています。クマに警戒しつつ天ぷら用とばっけみそ用に頂戴し、早速てんぷらをいただきました。独特の香りと苦みが、私の中で春が来たと思わせてくれます。

季節を感じさせる自然の恵み、これからも大事にして、目や耳、舌など五感をフルに使って味わっていききたいものです。

釧路愛国教室 三戸 玲二 TEL 0154-32-7870
〒085-0051 釧路市光陽町14-8

ビリヤード

学生の頃、1番一生懸命になっていたのがビリヤードでした。ビリヤードを始めたきっかけは、前川たかさんの「ブレイクショット」というマンガです。自宅にあったマンガを何となく読んでみて、何となく実際にやってみて、気がついたら勉強そっちのけで打ち込むくらいになっていました(笑) ビリヤードのどこに魅力を感じたのかは、手玉(実際に撞く白い球)が自分の思い通りに動いたときの快感です。球のどの位置を撞くかによって、まったく違う動きをします。的球を落とすことが目的となるゲームですが、目的を達成するための手段として、手玉を自由に動かしたいのです。何度もトライアンドエラーを繰り返したことを覚えています。しばらくやっていなく、今は手玉を思い通りに動かせないと思いますが、久しぶりに撞きたいと思う今日この頃です。

釧路春採SC教室 瀬賀 伸貴 TEL 0154-65-6458
〒085-0813 釧路市春採7-1-48

消えるMT車

日本では新車販売の車の98%がAT(オートマチック・トランスミッション)車だそうで、MT(マニュアル・トランスミッション)車を運転できる免許を持っていても「もう十年も二十年もMT車を運転したことがない」という人も多くいます。かくいう私、密かにずっとMT車に乗り続けてきました。シフトチェンジが楽しい。となるとやっぱり運転が楽しい。エンジンブレーキが利く。自分で操作をするので、ペダルの踏み間違いということもまず起きない。さて、そんなこんなで20年以上乗った愛車。先日、車検に出したのですが、「下回りの錆がひどくて、今回が最後の車検になる」との死刑宣告を受けました(涙)。車齢35歳。いよいよ潮時か…。そんなこんなで知人に売ることになりました。今後の活躍の舞台はサーキットになるらしいです。初代ユーノスロードスターよ、さようなら。

株式会社 情熱空間
代表取締役 三木 克敏

息をするように

「息をするように」という慣用句がありますね。何かをととても自然に、まるで呼吸をしているかのように当たり前にこなす様を、このようによく言います。勉強のにおいては、覚えたこと、理解したことを「息をするように」実行できることが理想だと思います。

もちろん思考力が問われるような問題であれば話は別ですが、「基本の計算」「用語や年号などの暗記関係」「英単語の意味を答える」のような部分はまさに「息をするように」出来るようになっておきたいところです。「この計算なら1ページを3~5分で解きたいね」と生徒に言ったりすると大体驚いた反応をされますが、出来ま。大丈夫です。テスト全体の時間配分を考えるうえでも重要になるポイントです。今のうちに、しっかりと確認をしておきましょう。

釧路鳥取教室 伊東 優希 TEL 0154-65-9933
〒084-0907 釧路市鳥取北10-5-22

AI熱、再び

ChatGPTが話題になり始めたころにいろいろといじっていましたが、最近になってまた触り始めています。とにかく、以前とは比べ物にならないほどに進化しています。まず、第一に、嘘を書くことが減りました笑。また、WEB検索を織り交ぜてくれるようになったため、最新情報にもアクセスできるようになりました。驚きなのは、推論ができるようになったということ。ユーザーが質問を1つすると、それに対して複数のAI人格がああでもない、こうでもない、しかしこのWEBサイトにはこう書いてあるし、という感じで、会話を始めて、誤りや偏見が次第になくなって、より正確で、より深度のある返答が返ってくるように…。まるで人間のようです。人間と違うのは、ネット情報へのアクセス量とスピードが段違いなこと。もはや恐怖を感じるレベルです。

中標津教室 堀 正太 TEL 0153-74-0900
〒086-1007 標津郡中標津町東七条南7-8 2F

